



[mixiプレミアム](#) [ヘルプ](#) [ログアウト](#)

10周年!3941名に豪華プレゼント!

コミュ

コミュニティ検索



### テイスティ高橋の日記

日記を書く

#### 友人の最新日記

仙ちゃん  
[盗み撮りしてきました。\(2\)](#)  
2014年03月09日 17:45

仙ちゃん  
[昨日の北野天満宮\(4\)](#)  
2014年03月09日 02:24

[もっと見る](#)

#### 自分の日記

[京日記 第三十四段 甲午 3月5日](#)  
2014年03月05日 19:12

[京日記 第三十三段 甲午 3月4日](#)  
2014年03月04日 19:24

[京日記 第三十二段 甲午 3月3日](#)  
2014年03月03日 20:43

[もっと見る](#)

#### 2014年03月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

#### 過去の日記

[過去の日記の閲覧設定](#)

2014年  
[01月](#) [02月](#) [03月](#) 04月  
05月 06月 07月 08月  
09月 10月 11月 12月

2013年  
01月 02月 03月 [04月](#)  
[05月](#) [06月](#) [07月](#) [08月](#)  
[09月](#) [10月](#) [11月](#) [12月](#)

#### 日記の使用状況

1.4MB/200.0MB

[<< テイスティ高橋の日記一覧へ](#)

[前の日記](#) | [次の日記](#)

京日記 第三十段 甲午3月1日 [編集する](#)

2014年03月01日 17:54

[一部の友人まで公開](#)

今日から、4月3日まで、寺之内通堀川の「宝鏡寺」で、「春の人形展」が始まる(写真参照)。できれば、見てみたいものがあり、行ってみることにした。

人形展なので、圧倒的に女性の参観者が多いであろうことは予想されるので、午前中、早い時間、人出の少ない時をネラって(男だと目立つ)、我が庵を8時45分に出る。

今にも、雨が降り出しそうな曇天で、陽が差さない分、昨日より寒さを感じる。昨日と同じに、JR「花園」駅まで徒歩13分。次の次の「二条」駅で、地下鉄に乗り換え「鞍馬口」で下車。徒歩15分くらいで宝鏡寺に着く。

さて「何を見たいか」と言うと、ココからは、チョッと「コワイ話」になるので、恐縮ですが...

宝鏡寺は、江戸時代から皇女が住職となる、いわゆる「尼門跡寺院」となり、別名「百々御所(どどのごしょ)」とも称されます。

それで、皇女が寺に入る、つまり「入山する時」、幼児の場合も多く、「あまりにもカワイソー(もちろん生涯独身。お供もナンに等しい)」、というので人形を持って入山することが許されていました。

「後西天皇」という江戸時代初期の天皇の皇女で「本覚院宮」という方が、入山される時、「万勢伊(ばんぜい)さん」という、たいへんリッチなお人形をお供に付けてもらいました。万勢伊さんには「おとらさん」と「おたけさん」という「お供の人形」の他、所帯道具一切(もちろんミニチュア)も付属していました(万勢伊さん自身がアソぶお人形というも付いてる)。

本覚院宮(第22代門跡・徳嚴禪尼)は、この万勢伊さんを生涯たいへんカワイいがり、一生を終えたワケですが、その後、この人形は、「中御門天皇」の皇女、「光格天皇」の皇女と、三代の皇女に愛され続け、最後には、夜な夜な「百々御所」の「夜廻り」をするまでになったそうです(万勢伊さんは、自分のナギナタを持ってらしい)。

参考: <http://moon.ap.teacup.com/komichi/203.html>

で...、人形展では、この「万勢伊さん」が見られるらしいとのこと。

それで行ってみたいところ、「万勢伊さん」のほか、「おとらさん」「おたけさん」、それに付属道具何点かが、確かに展示されていました(現在では、除霊されているので問題ナイそうです)。宝鏡寺では、大切にしているそうです。見かけツツの人形ですが、ナカナカ高性能な人形とのこと。

行ってみたら、男性も何人か居たので、気がラクでした。その他、各種ヒナ人形も展示されていました。ナカナカ、スバラシイ庭もありました。

宝鏡寺で、だいぶ紙幅を費やしてしまった。宝鏡寺の比較的近くに、先日「とか爺さま」さんがupされていた、織田信長ゆかりの「京の冬の旅」非公開寺院特別公開「寺町:阿弥陀寺」があるので、このあと訪ねた。

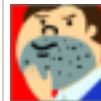
ところが「法事がある」とのことで、拝観は午後1時までストップ。しかたないのでマクドで昼食後、下鴨神社に行って時間をツブした。名所の「光琳のウメ」がけっこう咲いていた(写真参照)。

午後1時過ぎに、再び阿弥陀寺に行く。本堂にあがると、40人くらいの人が椅子に腰掛けて、説明を聞いている(「京の冬の旅」なので仙ちゃんさんのご同僚が説明係)。なんかカルチャー・スクールみたいだ。

信長遺品、木造、お墓などを見せてくれる(写真参照)。「加藤廣 著:信長の棺」を読んでいたもので、たいへん興味深かった。



#### おすすめ情報



**青ひげ、濃いムダ毛 剃るの面倒くさい!**  
**脱毛モニター大募集!**



**世界最大級の人材会社**  
**【ランスタッド】**  
**オフィス・事務の求人**

**mixiプレミアム**

日記がもっと便利!  
もっと楽しくなる!

[詳しくはこちら](#)

#### テイスティ高橋さんの近況

[京日記 第三十四段 甲午3月](#)



[京都140305](#)

[京日記 第三十三段 甲午3月](#)



[京都140304](#)

[京日記 第三十二段 甲午3月](#)

[京都140303](#)

雨も降ってきたし、近くの相国寺の承天閣美術館「開館30周年記念 円山応挙展」も見たかったが、相国寺境内を突っ切って、とりあえず帰ることにした。

地下鉄「今出川」駅から「二条」駅で下車。JR「二条」駅から「花園」駅で下車。マツモト・コースで帰った。

宝鏡寺



宝鏡寺:撮影コーナー



下鴨神社:光琳の梅



阿弥陀寺



[京日記 第三十一段 甲午3月](#)

[京都140302](#)



困ったときには

[ヘルプトップ](#)

[利用上の注意](#)

[規約違反の通報](#)





織田信長墓所



森三兄弟墓所(信長の小姓)



[コメント](#)

イネ! (9) [和柄野@介護職員](#) [タック](#) [みなとみらい](#) [☆マカロン☆](#) [八重歯の京都人](#)  
[ロムママ](#) [ひろえんびつ](#) [まればと](#)

コメント



[まればと](#) 2014年03月01日 18:59

バンゼイさん、オトラさん、オタケさん…  
お人形に魂が宿るといわれる所以…なんとも怖い? 悲しい? 切ない? 話ですね…(”)

雛祭り一行事がたくさんありましょー？  
どちらに行かれるのか、楽しみにしています(^o^)/

[コメント](#)



[テイスティ高橋](#) 2014年03月01日 19:17

> まれびとさん まったくねえー 皇女様方は、どんな気持ちで一生活ごしていたのか？  
だけど、フシギに気持ちが「優しく」なりますね・・・



[ひろえんびつ](#) 2014年03月01日 21:17

菊人形のような展示かと思いきや、一部は由縁の深い人形展なのです。人形の歴史を知って拝観すると、コワイ気がいたします。。

そもそも、皇女が寺に入るという習慣があったということを知りませんでした。興味深いです。

紙幅を費やす？難しい表現ですね！  
これから調べてみます。  
いろいろと勉強になります(^)

[コメント](#)



[テイスティ高橋](#) 2014年03月01日 22:01

> ひろえんびつさん この話、チャンと書いてあるのに、チャンと読んでる人が少ないようで、よくワかってないようです。

皇女の話は、ごく最近もあって、実は、昭和天皇の弟の三笠宮様は双子で生誕され、もうおひと方は女性で(つまり大正天皇の皇女)、奈良の門跡寺院のご住職となられましたそうです。  
「昭和天皇の妹」で検索すると、お写真がたくさん出てきます。



[のつづ](#) 2014年03月01日 23:37

宝鏡寺の怖い話し読んだらゾクゾクしました(。;)そんな幼い皇女が親も友達もないテレビも雑誌もない所に人形だけを供に連れて一生活ごされたって考えただけで寂しくなっちゃいました(T\_T)

阿弥陀寺5年前にお友達の家のお墓参りに付き添って行った事があります!!  
信長のお墓がこんな所にヒソソリとあった事にビックリした思い出があります。

[コメント](#)



[仙ちゃん](#) 2014年03月02日 03:32

私もいつかは「宝鏡寺」でガイドをしようと思っています。  
うまく順番が回ってくるといいのですが。

「宝鏡寺」の人形展には何度か行ったことがありますが、やはり気になるのは尼門跡として入寺してからの生活ですね。  
どんな様子だったのでしょうか？

同じような例は大聖寺門跡でも光格天皇皇女永潤尼など多くの皇女が同じような境遇で過ごされたようです。

中には光格皇女養子(モリコ)内親王は宝鏡寺へ入寺したものの還俗したという例もあり、何が還俗できる条件だったのか分かりませんが、救われることもあったのです。

[コメント](#)



[テイスティ高橋](#) 2014年03月02日 07:47

> のつづさん 「おにんぎょさんだけ持って尼さんになる・・・」  
そして、その人形だけを生涯カワイがる・・・  
思いが、うつっちゃって、あのような伝説がうまれる。  
コワイの通り越しちゃって、なんと哀れなことですよネ(@\_@:)

「女の子の人形に対する愛情」って、男にはほとんど理解できないのですが、ヒドイ話だつてことは、理解できます。

阿弥陀寺にお墓参りとは、さすがに「近くに住む方」ですね！  
純学術的には、ほんとうの墓かどうか証明は、されていませんが、私は、前からホントの墓だろうと思ってます。



[テイスティ高橋](#) 2014年03月02日 17:26

> 仙ちゃんさん  
さすが！ 仙ちゃんさんです！ ご造詣深くていらっしゃいます。  
しかし、男でも宝鏡寺のガイドになれるのでしょうか？

それにしても、私も「皇女様方の宝鏡寺における生活」というのは、実は興味があります。研究対象にしている人がいるのでしょうか・・・

いづれにしても、「かなり秘密のベール？」に包まれていますね！



[まゆら](#) 2014年03月04日 08:26

昔ここにたくさんの人形達を納めにきたけど家族が第2日赤に入院中の合間に来たのでとりあえずお願いして帰ってくるのみでした。いろんな思い出がある人形はちゃんと供養してもらったのかな？

[コメント](#)



[テイスティ高橋](#) 2014年03月04日 09:35

> まゆらさん たぶん、「秋の人形供養」の時、納められたのではないかと想像するのですが、寺のビデオで、その様子を流してましたが、盛大なもんでしたよ！「皇女様方ほかの過去の人形は大切に」と書いてあったので、まゆらさんのお人形も大事に扱われたのではないのでしょうか？

-----  
昭和32(1957)年の秋より人形展(一般公開)が始まり、その後関係者によりまして年1回、秋に人形供養祭(及び関係物故者供養祭)が営まれることとなり人形塚も建立され、いつの頃からか人形の寺として名高くなりました。  
-----



コメントする

[利用規約](#)および[個人情報保護ページ](#)に同意のうえ投稿してください。

[日記を書く](#)

[テイスティ高橋の日記一覧へ](#)

[このページの上へ](#)



[運営者からのお知らせ](#) [利用規約](#) [mixiプレミアム](#) [サービス一覧](#) [スマホアプリ一覧](#) [機能要望](#) [スマホからの利用](#) [お問い合わせ](#)  
[運営会社](#) [プライバシーポリシー](#) [健全化の取り組み](#) [広告掲載](#) [開発者向け情報](#) [公式ブログ](#) [人材募集](#) [転職サイト](#)

Copyright (C) 1999-2014 mixi, Inc. All rights reserved.